

## OTMAG vol.2 in 京都 テーマ：「私の臨床」

## 実践！発達 OT ミーティング Advanced Generation (48)



発達 OT 界に革命を起こしつつある OTM. そこから学んだこれからの臨床を担う次世代セラピストが、自分たちの力を結集し発足した OTMAG. 様々な情報が入り乱れる昨今、臨床実践を通してしか見えないクライアントの姿を、正直に、ざっばらんに語り合い、共有し合いたい。そして、次世代セラピストが自分たちの力で、自分たち自身も発達していきたい。そんな思いから OTMAG が生まれました。

第一回目のテーマは「自己の治療的活用」でした。今回は、「私の臨床」というテーマで、自分の働く環境とその中で実践しているご自身の作業療法を参加者全員に発表して頂きます。自分の臨床をさらけ出し、皆さんと一緒に共有したいという意志のある方、奮ってご参加ください！

## 【募集要項】

日時：平成 24 年 3 月 11 日(日) 10:00(9:30 受付)～16:30 (終了後懇親会あり)

場所：ひと・まち交流館 京都 第4会議室

定員：48 名

会費：¥1,000

申込み：[otmag48@yahoo.co.jp](mailto:otmag48@yahoo.co.jp)宛にメールにてご応募下さい

件名に「OTMAG 京都参加申込み」、①氏名・職種・経験年数②所属③所属住所・電話番号④連絡先(電話番号・FAX 番号・PC メールアドレスなど※携帯メールアドレスはご遠慮下さい)⑤懇親会の参加有無、を明記して下さい。

締め切り：平成24年2月19日(日)

(応募者多数の場合は、経験年数 10 年未満の方を優先し選考致しますので、ご了承下さい。)

お問い合わせ：同上メールアドレスに、件名を「問い合わせ」としてご連絡下さい。

詳細：実践！発達 OT ミーティング HP <http://www.bbm-k.jp/~tou-chan/index.html>

OTMAG 公式ブログ <http://4848484848.at.webry.info/> (※ブログテーマ“第二回@京都”を参照)

**重要！！**【参加者が持参するプレゼンテーションについて】

参加者全員が小グループでのプレゼンテーションをして頂きます。

下記に従ってご準備した上でご参加下さい。

■Power Point を用い「私の臨床」をテーマに

①自己紹介(自分の臨床上の特性を含んで)

②職場(所属)紹介

③臨床で大事にしている考え、取り組みなどをクライアントとの関わりがわかる写真や映像を用いて紹介。

■上記をスライド 10 枚以内にてまとめ、10 分以内で発表して頂きます。

データはウイルススキャンした上で USB メモリーあるいは CD-R, DVD で持参して下さい。

## 【内容】

10:00-10:30	■ OTMAG紹介 ■ 発起人による「私の臨床」プレゼンテーション
10:30-12:00	■ 参加者全員臨床プレゼンテーション！ 小グループで「私の臨床」をテーマにプレゼンテーションして頂きます。自分の臨床上の特性を含め、どのような作業療法を実践しているのかを語り合い、「私の臨床」を磨いていきたいと思ひます。(プレゼンテーションの作製に関しては上記をご参照下さい)
13:00-16:00	■ ケース検討会 ケース提示:宇治武田病院 山内啓史 「私の臨床」及びケースの紹介をした上で、クライアントの特性やクライアントの所属環境に関する検討、「ケース提示者の臨床」の中で可能な作業療法内容の検討を行いたいと思ひます。皆それぞれ臨床環境が異なる中で、その臨床環境、自己の特性を含めた最大限可能な作業療法を深めていきたいと思ひます。
16:00-16:30	■ まとめ ■ 次回OTMAG紹介
18:00-	■ 懇親会 京都駅周辺で行う予定です。是非ご参加下さい。

※内容は変更する場合がございますので、ご了承下さい。

## 【ひと・まち交流館 京都】

〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1  
(河原町五条下る東側)

TEL:075-354-8711 FAX:075-354-8712

<http://www.hitomachi-kyoto.jp/index.html>

### ■電車

京阪電車「清水五条」下車 徒歩 8 分

地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩 10 分

### ■車

立体駐車場

最初の 1 時間 400 円, 以後 30 分ごとに 200 円.

台数に限りがありますので,

可能な限り公共交通機関でお越しください。



### 注意！

当日は、「京都マラソン 2012」が京都市内で開催されるため、交通規制及び渋滞となるエリアがございますので十分にご注意下さい。詳細:<http://www.kyoto-marathon.com/>

### <発起人>

草野佑介(京都大学医学部附属病院)・久保友明(伊豆医療福祉センター)

高畑脩平(奈良県総合リハビリテーションセンター)・田中亮(うめだ・あけぼの学園)

濱田匠(三重県草の実リハビリテーションセンター)・山口清明(国民健康保険関ヶ原病院)

# プレゼンテーションの作成に関して

以下の内容が含まれていれば、原則として形式は自由と致します。

■Power Point を用い「私の臨床」をテーマに

①自己紹介(自分の臨床上の特性を含んで)

②職場(所属)紹介

③臨床で大事にしている考え、取り組みなどをクライアントとの関わりがわかる写真や映像を用いて紹介。

■上記をスライド 10 枚以内にてまとめ、10 分以内で発表して頂きます。

例)

私の臨床

所属  
名前

職場紹介

- ・ 場所
- ・ 施設の特徴など

職場紹介

- ・ 対象としている方々
- ・ 1 日の流れ

自己紹介

【一般情報】

- ・ 4 年目
- ・ 1 人暮らし
- ・ ゴルフ
- ・ 最近、彼女ができた
- ・ 忘れ物が多い
- ・ 右脳優位

自己紹介

【臨床上の特性編】

- ・ キャラは濃くない
- ・ OT 中も、動き回りたい
- ・ お母様が安心して話できる雰囲気を作れる
- ・ 手先が不器用なので、製作活動を失敗する

実践の紹介

注) 映像・写真があれば、伝わりやすいと思いますが、なくても構いません

- ・ クライアントとの関わりの中で、大切にしている事が反映されている場面がベターです

■以上のサンプルはあくまでも一例ですので、自由な発想で作成して下さい。

## 【最後に】

右図は、学習方法と学習効果との関係を示すピラミッドです。  
参加者の臨床力向上という視点に立てば、「受講する」のは 5%の効果、「ケース検討する」のは 50%の効果、そして、「ヒトに教える」は 90%の効果があります。本研修会では、全員が主役となり、90%の学習効果を得られる事を目標に企画を組んでおります。詳細は以下 ↓ ↓ ↓

OTMAG 公式ブログ <http://4848484848.at.webry.info/> (※ブログテーマ“第二回@京都”を参照)

